

「SDGs 未来都市」である東京・豊島区で
 NPO キーパーソン 21 が小中連携事業で新しい形のリーダーを育成
 ～すきなことから未来がひろがる『わくわくエンジン@発見教室』開催～



認定 NPO 法人キーパーソン 21（神奈川県川崎市、代表：朝山あつこ、以下キーパーソン 21）は、東京都豊島区立明豊中学校と協働し、小中連携事業『わくわくエンジン@発見教室』というキャリア教育イベントを9月3日（土）に開催します。

キーパーソン 21 の対話型キャリア教育プログラムを活用し、15名の明豊中の中学生がファシリテーターとなり地域の小学生に向き合います。今プロジェクトは、内閣府より「SDGs 未来都市」に選定された豊島区での SDGs 達成の担い手育成事業の一環です。

1. 豊島区立明豊中学校のキャリア教育プロジェクトのねらい

明豊中学校では、子どもたちがこれからの不確実な時代を生きるため「自ら考え、行動する」=実践力の育成という方針のもと、昨年度より「明豊わくわくプロジェクト」として、PTA や地域の大人の協力のもと、キーパーソン 21 のキャリア教育プログラムを学年全体にむけて授業として展開しています。

さらに今年度は、小中連携事業の中で、キャリア教育プログラムを活用することで、中学生が主体となって小学生や地域の大人とつながり、地域活性の源となることを狙います。生徒達からは「去年は楽しませてもらった側だから、今度は楽しませる側になりたい。」「実際に体験してみて、とても楽しみながら将来のことについて考えることが出来て、とても助かったから」「今度はわくわくを小学生に届けたい」という声があがり、15名が手を挙げました。尚、11月5日（土）に予定されている校内 SDGs 発表会ではイベントの報告が予定されています。



2. 今回のイベントでのキーパーソン21の役割

20年以上に渡りキャリア教育支援を続けてきたキーパーソン21は、独自に開発した対話型プログラムを活用し、今回の豊島区立明豊中学校の小中連携事業において、中学生たちが自分を認め、相手を認め、さらに自分のわくわくして動き出したいくなる原動力や、相手の原動力を引出すという、新しい形のリーダーを育成の支援を行います。

3. 本イベント『わくわくエンジン@発見教室』の概要

対象：（参加者） 明豊中学校の学区の小学5・6年生17名および保護者

（実施者） 明豊中学校2・3年生有志15名、明豊中PTAおよび近隣在住の保護者

主催： 豊島区立明豊中学校

開催支援： 認定NPO法人キーパーソン21

日時： 2022年9月3日(土) 14:00~16:00

開催場所： 明豊中学校（所在地：東京都豊島区長崎5丁目31-29）

実施プログラム： 「すきなもののピンゴ」

好きなものごとを理由とともに伝え合うという対話を重ねながら、ゲーム形式のグループワークを通じて、自分の「わくわくすること」を見つけ出し、主体性を育みます。

※9月3日のキャリア教育イベント開催に先立ち、準備プログラムとして下記を実施済み

■プログラムサポーター（名称：ジュニアわくわくナビゲーター）育成研修

参加を希望した中学2年生・3年生の計15名に対し、夏休み中7月21日（木）と8月26日（金）に2グループにわけてファシリテーターになるための研修を実施。プログラムのねらいや流れを理解し、どのように相手と向き合い、問いかけをしていくか、実践をふまえながら半日かけて学びました。

【研修に参加した中学生の感想】

- ・自分の好きな事を言うのも楽しいし、相手が自分の好きな事を一杯しゃべって楽しそうに話しているのはこっちも楽しくなるから、小学生にも沢山言ってもらえるように頑張りたいと思います
- ・お互いの好きな事を深く知るためには、どんなことを聞いたり、どんな風にすれば聞きやすくなるのかが分かりました。

4. 9月3日（土）の取材に関して

- ・9月3日（土）キャリア教育イベントの様子について、撮影を含む取材が可能です。
- ・プロジェクトの狙いなどについては、今回の主催者である豊島区立明豊中学校およびキーパーソン21が取材対応させていただきます。
- ・中学生や小学生および保護者等への取材など、詳細に関してはキーパーソン21にお問い合わせください。

【資料】団体概要

名称：認定NPO法人キーパーソン21（特定非営利活動法人 キーパーソン21）

設立：2000年12月10日

本部：神奈川県川崎市中原区新丸子東2-907-25 ハイッ武蔵小杉704

代表理事：朝山あつこ

会員数：403（理事7名、監事2名、顧問1名、スペシャルサポーター13名）

全国拠点：8（北海道、新潟、北関東、東京、川崎、湘南、静岡、大阪兵庫、沖縄）

パートナー団体：8（株式会社植松電機、NPO法人MSPチャイルドドリーム基金、株式会社感性労働研究所、株式会社クリップアカデミー、認定NPO法人くさつ未来プロジェクト、EGAHOUSE&COMPANY、社会福祉法人生活クラブ、学校法人福岡成蹊学園福岡外語専門学校）

「夢！自分！発見プログラム」 経産省主催キャリア教育アワード経済産業大臣賞受賞

「夢！自分！発見！プログラム」は、2016年に、経済産業省主催「キャリア教育アワード経済産業大臣賞（中小企業部門）」を受賞した、子どもたちのやりたい！を引き出すキャリア教育プログラムです。これまで全国各地で20年間、53,266人(2021年3月31日までの延べ人数)の子どもに提供してきました。地域の様々な大人たちとの出会いの中で、子どもたちが将来の仕事や生き方を考え、本当に大切にしたいことに気づき、主体的に人生を選択して動き出す力を育みます。多数の学校で授業に導入されている教育効果の高いキーパーソン21オリジナルのプログラムです。

代表理事 朝山あつこ略歴



わくわくして動き出さずにいられない原動力「わくわくエンジン®」提唱者。

長男の中学校の学校崩壊がきっかけで、大人も子どもも、自分を活かしていきいきと仕事をして生きて行ってほしいと願い、2000年にNPO設立。

「夢！自分！発見プログラム」を開発し、学校、企業、行政、大学、PTAなどと連携し、“一人ひとりのわくわく”から主体的になるキャリア教育を北海道から沖縄まで全国に展開中。これまで、5万人を超える子どもたちにプログラムを提供している。

日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2005」クリエイティブ部門受賞。

神奈川県の大学における男女共同参画推進プログラム検討委員や、

企業のCSR教育プログラムアドバイザー、その他、多数の企業や教員研修を務める。

2017年 経済産業省主催 キャリア教育アワード 中小企業部門最優秀賞を受賞。

2018年 内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省の三省連携シンポジウムで基調講演。

2019年～ 相模原市総合計画審議会委員

著書：「ふつうの主婦が見つけたやる気のエンジンのかけ方」

以上